

令和5年9月定例会

9月8日から20日まで開催。令和4年度一般会計決算・特別会計決算、令和5年度一般会計補正予算、条例の一部改正、辺地計画の変更などの21議案が提出され、全議案が認定、可決された。また、一般質問では8議員が町政への質問・提案をした。



一般質問の一コマ（9月15日）

4億9853万円を追加し、総額をそれぞれ11億7644万円とするもの。
 概要は、脱炭素対策費として、新エネルギー会社への事業補助金や出資金。新型コロナウイルス感染症対策事業として、住民税非課税世帯等に対する電力、ガス、食料品等価格高騰緊急支援交付金に加え、対象を住民税均等割のみ課税世帯約400世帯への経費等の増額。
 また、来年度から教育委員会が総合センターへの移転に伴う費用や、佐賀地域の工業用地整備事業概略調査委託費用などが主なもの。
 これらに対応する歳入は、普通交付税の額の確定による増額、国・県支出金及び町債などの特定財源を充当し、基金繰入金で収支の調整を行っている。

可決（全員）

主な補正

コロナ関連で追加の支援を

■電力、ガス、食料品等価格高騰緊急支援給付金（均等割世帯）

800万円

新型コロナウイルス感染症対応事業として、6月定例議会にて議決済みの住民税非課税世帯等に対する電力、ガ

目次

- 2P 一般会計補正 5億円追加
脱炭素、コロナ関連に
- 3P 新エネルギー会社設立
補助金3億5千万円
- 5P 一般会計補正（追加）
台風被害へ迅速対応を
- 6P 令和4年度一般会計決算
2.2%減 109億円
- 8P 令和4年度特別会計決算
- 10P 教育委員会 来年度から
佐賀総合センターに
- 11P 佐賀地区工業用地
熊井地区も調査へ
- 13P 一般会計補正（臨時会）
コロナ、参議院補選に
- 15P 町政を問う！
8議員が一般質問
- 23P 現地に行きました！
県管理の地区要望箇所

●令和5年度一般会計補正予算
脱炭素事業やコロナ関連などに

5億円弱追加し総額118億8千万円弱に